

### 3月度の役員・班長連絡会の開催中止の件

3月度の本連絡会は2日（水）の開催予定でありましたが、東京都のまんえん防止対策の継続期間が3月6日までの延長となり、オミクロン株の若年層への感染急増で、杉十小でも3年生と5年生に学級閉鎖が実施されている状況を勘案して、2月度に引き続き3月度の開催も中止させていただきました。ご了承ください。

### 報告事項

- 1) 令和4年1月1日時点での和田三丁目東町会エリアの住民登録世帯数は1,434世帯と公表されました。前年度は1,469世帯でしたので35世帯の減少となり、2年連続の減少となりました。和田地区の他町会については、三丁目西町会は1,414世帯(-30)和田一丁目町会は5,199世帯(-21)、和田自治協力は3,611世帯(+16)、コーシャハイム自治会は278世帯(+4)となっています。因みに杉並区全体では2月1日現在の状況になりますが、323,398世帯(-304)、人口は569,368名(-335)と公表されています。
- 2) 区が数年前から継続的に実施している「ネーミングライツパートナー」制度の運営で、区営の体育施設の名称が4月1日から以下の通りに変更されます。(新パートナー名) 高円寺体育館→高円寺みんなの体育館(杉並建物組合)
- 3) 杉並区内の新型コロナの感染状況は、本年1月31日から2月6日の一週間のデータでは、感染要因の推定結果として、感染者4,869名のうち4,322名の要因は不明ですが、残りの感染要因は家族内369名、職場内67名、福祉施設内53名、友人17名、学校・保育所19名となっています。ワクチン3回目の接種状況は、2月13日現在では65歳以上の高齢者では27.4%が完了していますが、区民全体では未だ9.1%に止まっています。5歳から11歳の小児接種は3月5日から、タウンセブンホール、永福和泉地域区民センター、井草地域区民センター等での集団接種の他、区内医療機関にも順次拡大される予定です。

### 高南中震災救援所訓練の実施

- 1) 2月20日（日）に高南中で震災救援所訓練を実施しました。当日の参加者は34名（町会役員18名、高南中PTA6名、杉十小の震災救援所関係の見学者3名、杉並区担当職員7名）で、震災救援所運営について新たな課題を発見できた有意義な訓練が出来ました。
- 2) 高南中のレスキュー隊が防災倉庫備品の使い方を学ぶ講習会を3月4日、11日に実施します。当町会の防災部が協力参加します。

### 町会倉庫増設計画について

- 1) 現倉庫の隣接空地を区から借用して、町会関係の活動施設を新設する計画を検討していましたが、区からの借用が見込めないため、本計画は当面見合わせることになりました。



高南中の正門を開ける



「震災救援所をはじめるワゴン」「バレーン投光器」を体育館前に運ぶ



高南中震災救援所訓練 2022  
どのように震災救援所をはじめるか

バレーン投光器を組立、受付をはじめる